

つたやしのミニネットコーナー

ミニネット
No.38

社会科「ランキングゲーム」

インターネットや農業白書などの資料から「生産物ランキング」の情報を集めると、いろんな生産物（農業、水産業、工業など）のベスト10があつという間にわかります。これをゲーム化して、子どもたちに当てさせると知的な授業になります。

【やり方】

①生産物のベスト10情報を集める。例えば「みかん」だと次のようになる。（平成29年度）

- | | |
|------|------|
| ・1位 | 和歌山県 |
| ・2位 | 愛媛県 |
| ・3位 | 熊本県 |
| ・4位 | 静岡県 |
| ・5位 | 長崎県 |
| ・6位 | 佐賀県 |
| ・7位 | 広島県 |
| ・8位 | 愛知県 |
| ・9位 | 福岡県 |
| ・10位 | 神奈川県 |

②クラスを2チームに分ける。先攻後攻を決めて、チームで順番に1人ずつ都道府県名を答えていく。1人につき解答権は1回のみ。

③順位に応じて獲得ポイントを決めておく。例えば1

位〜3位は2ポイント、10位

は3ポイントという具合に。

他は全て、1ポイントにして

おく。正解するとそのチーム

にそのポイントが入る。最後に

ポイント数の多いほうが勝ち

となる。

④チームでの相談は認める。子どもたちは地図帳や資料集などを駆使して正解を探すようになる。

終わったら一連の順位を白地図に書き込むとよいですね。すると、例えばみかんの場合は温かい地方、りんごなら寒い地方で栽培されているのが一目瞭然となります。

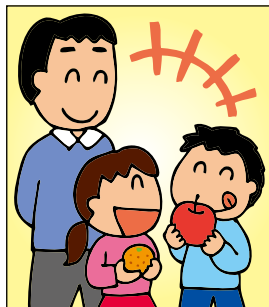


イラスト | 吉田朋子